

第31回JNA ジェルネイル技能検定試験

JNEC認定モデルハンド使用規定

※以下、JNEC認定ルースキューティクルを「認定ルースキューティクル」、JNEC認定ネイルチップを「認定ネイルチップ」とする

1.JNEC認定ラベルが貼付された右手・左手のJNEC認定モデルハンドを使用すること。

※「右手」「左手」の表記は不要

JNEC認定モデルハンドでない場合、トレーニングハンド類の場合は受験できない。その際、筆記試験のみの受験も不可。

2.事前に認定ネイルチップを10本適切に装着してくること。



<認定ルースキューティクル貼付イメージ>



<認定ルースキューティクル貼付なしイメージ>

【初級第1課題受験者】

- 両手10本に認定ルースキューティクルを貼付した認定ネイルチップを装着。
- 事前に認定ネイルチップの長さ、形に一切手を加えないこと。

【初級第1課題免除者】

- 両手10本への認定ルースキューティクルの貼付けは不要。
- 両手10本の認定ネイルチップはラウンドに整えておくこと。

【中級第1課題受験者】

- 左手5本に認定ルースキューティクルを貼付した認定ネイルチップを装着。
- 左手5本は事前に認定ネイルチップの長さ、形に一切手を加えないこと。
- 右手5本は認定ルースキューティクルの貼付けは不要。
- 右手5本の形をラウンドに整え、右手1本（中指）にピンクのカラージェルを使用し、ジェルグラデーションをしておくこと。

※右手1本（中指）のジェルグラデーションの色調・状態については、試験要項8ページの実技試験第2課題ジェルグラデーションの仕上がりに準じること。

【中級第1課題免除者】

- 両手10本への認定ルースキューティクルの貼付は不要。
- 両手10本の形をラウンドに整え、右手1本（中指）にピンクのカラージェルを使用し、ジェルグラデーションをしておくこと。

※右手1本（中指）のジェルグラデーションの色調・状態については、試験要項8ページの実技試験第2課題ジェルグラデーションの仕上がりに準じること。

【上級受験者】

- 両手10本への認定ルースキューティクルの貼付は不要
- 両手10本の長さや形を整えておくこと。

«【初級・中級第1課題受験】JNEC認定ルースキューティクルの貼付について»



3. 試験会場内では、試験開始までモデルの爪及びJNEC認定モデルハンドの認定ネイルチップに手を加えないこと。

テーブルセッティング及び試験中は、アームレスト、またはペーパータオルの上で施術を行い、JNEC認定モデルハンド、用具、用材をテーブルに直置きしないこと。

4. JNEC認定モデルハンドは、キューティクル周りに著しい汚れ、目立ったキズ等が無い、状態が良いものを使用すること。(新品でなくても良い)

5. JNEC認定モデルハンドや装着した認定ネイルチップは人の手や爪と同様に丁寧に扱い、施術すること。

6. モデルハンドを固定するためのアームや吸盤等は使用禁止。

7. 文字や線、目盛を記入したJNEC認定モデルハンドは使用禁止。JNEC認定モデルハンドに手を加えないこと。

8. 試験中、認定ネイルチップが外れた場合はすぐにつけ直すこと。認定チップが装着された状態で施術すること（装着していた認定チップが試験会場に来る際に取れた場合は、実技試験時間内につけ直すこと。
事前審査の際はJNEC認定モデルハンドとともに外れた認定ネイルチップを並べておくこと。）

9. 試験終了時には全ての指を伸ばし、全ての指に認定ネイルチップが装着されていること。

10. 実技試験中のJNEC認定モデルハンドの置き方は、衛生面に配慮し、下記を参考にすること。



11. 【初級・中級】のネイルケアについて

- ・ネイルニッパー処理後に、仕上がりのラインを整えるために再度ブッシュアップを行わないこと。
また、ウッドスティックなどでラインを修正したり、奥に押し込んだりしないこと。
- ・実技試験中に認定ネイルチップの装着をし直すことは不可
(認定ネイルチップが外れてしまった場合を除く)

12. 【中級第1課題受験】の認定ネイルチップの付け替えについて

- ・インターバル時に左手5本の認定ネイルチップを付け替えるため、付け替え用の認定ネイルチップを用意しておくこと。
- ・付け替え用認定ネイルチップへの認定ルースキューティクルの貼付は不要。